



Pick UP ヒットアップ



地方を走る「ローカル線」と呼ばれる鉄道が今、話題になっています。住民の生活の足として欠かせない存在ですが、利用者が少なく経営赤字が続く路線について、残すかどうかをめぐる議論が各地で進んでいます。

ローカル線 どうなるの？

利用者の減少続く



赤字で、存廃が検討されている名古屋鉄道(名鉄)の広見線の新可児駅(岐阜県可児市)と御嵩駅(岐阜県御嵩町)を結ぶ区間。7.4kmあるこの区間は、10年以上の歴史がある路線です。1996年度に年間約220万人いた乗客数は、沿線人口の減少や自動車の利用増加もあり、2023年度には78万3千人まで減ってしまいました。名鉄は10年度以降、沿線の自治体から財政支援を受けて



今年6月までに存続するかどうか結論を出す予定になっている名鉄広見線(岐阜県御嵩町)で、長良川鉄道を利用する中高生(岐阜県郡上市の美濃白鳥駅)で

存続か廃止か 各地で議論

けて運行してきました。しかし今後運行するには多額の設備投資が必要となるため、今の方式では続けられない意向を示しています。

美濃太田駅(岐阜県美濃加茂市)と北濃駅(岐阜県郡上市)を結ぶ長良川鉄道(7.1km)も、国や県、沿線の自治体による補助金で

駅中心の街づくり

経営が支えられてきたローカル線です。今年3月、岐阜県関市の市長で、長良川鉄道社長の山下清司さんは、乗客が少ない郡上市内の一部区間の廃止を検討していると明らかにしました。

岐阜県だけでなく、長野県のJR大糸線の一部など、各地でも赤字ローカル線の存続が課題になっています。

通学客に影響

ローカル線の利用者の大部分を占めるのは、通学で使う高校生以下の学生。名

鉄広見線、長良川鉄道も例外ではなく、廃止になれば学生の通学に大きな影響が出ると考えられています。

「鉄道が廃止になれば、子どものいる家庭は、地元ではなく、地域外へ流出してしまふ可能性がある」と指摘するのは、鉄道、バスに詳しい名古屋大学大学院教授の加藤博和さんです。一方加藤さんは、「定期券で決まった時間に利用する学生以外にも乗客が増えないと、苦しい経営は変わらない」と話します。

名鉄広見線については今年6月までに、地元の御嵩町などが自治体として判断を示すことになってい

ます。線路や駅舎といった施設を名鉄が所有しつつ、管理費などを自治体が支援する「みなし上下分離方式」と呼ばれる仕組みで存続するか、バス運行に転換するかを議論する予定です。

加藤さんは「鉄道を残すのであれば、駅を中心とした街づくりが必要。駅の中で学生が勉強やおしゃべりをしたり、観光客がシェアサイクルしたりできる、公

2025年4月5日

NEWS OSAETOKO!

アーベル賞

優れた業績を上げた数学者に贈られる賞。「数学のノーベル賞」ともいわれます。ノルウェーを代表する数学者ニールス・アーベルの名前に由来して、2002年にアーベルの生誕200年を記念して創設されました。



ノルウェー科学文学アカデミーは3月26日、京都大数理解析研究所の柏原正樹特任教授(78)に授与すると発表しました。数学の異なる分野を結びつける道具となる「D加群」と呼ばれる理論を確立したことが評価されました。日本人の受賞は初めて。柏原さんは会見で、「数学は美しい」と魅力を語りました。

2025年4月5日

NEWS OSAETOKO!

南海トラフ 死者29万想定

駿河湾から九州沖まで延びる海溝「南海トラフ」で、マグニチュード(M)9級の南海トラフ巨大地震が起きた場合、最悪で29万8千人が死亡する、という新たな被害想定が3月31日に発表されました。政府は対策推進地域に29都府県707市町村を指定しており、静岡県浜松市など各地で対策が進められています



内閣府中央防災会議の有識者会議が発表しました。前回2012年の被害想定は32万3千人でしたが、対策が十分に進まなかったことから、わずかな減少にとどまりました。

2025年4月5日

NEWS OSAETOKO!

ミャンマーで大地震

東南アジアのミャンマー中部で3月28日午後、マグニチュード(M)7.7の大地震がありました=写真、ロイター・共同。震源に近い国内第2の都市マンダレーを中心に被害が拡大。ミャンマー軍事政権は4月1日に、死者約2700人、負傷者約4500人と発表していますが、被害者がさらに増える可能性があります。



軍事政権は国外に支援を要請し、友好国の中国とロシア、隣国のインドとタイが救助隊を派遣。日本からも医療関係者を含む調査チームを派遣しました。

インタビュー 押さえておこう!

切り取るとB5判ノートにぴったり!